科目名称	医療安全	学年学期	単位数	時間数
		1学年後期	1	15
担当教員	福田　栄江	授業に関わる実務経験	■ 有 （看護師 ） □ 無	

【1】 授業概要

安全な看護実践を提供するために、医療事故の危険を予測し回避する方法を理解する。

【2】 学習目標

1. 医療安全を学ぶ意味とその重要性について説明できる。
2. 医療安全に関する基本的用語を説明できる。
3. 医療事故に伴う看護師の法的責任について説明できる。
4. 対象の日常生活に潜むリスクとその回避方法を考えられる。

【3】 第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

■ 1. 生活者としての人間の理解
■ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
■ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
□ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
■ 5. 多職種との連携・協働
■ 6. 地域医療の理解と生活の支援
■ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	医療安全とヒューマンエラー	講義
2	医療事故の構造	講義
3	医療安全とコミュニケーション	講義
4	医療従事者の安全を脅かすリスクと対策	
5	診療の補助の事故防止	講義・演習
6	療養上の世話の事故防止	講義・演習
7	組織的な安全管理への取り組み	講義
8	筆記試験	

【5】 評価方法

以下の方法で総合的に評価する。

①ペーパーテスト （80点）②個人レポート提出 （10点）③演習成果物（10点）

【6】 教科書

川村治子：系統看護学講座　看護の統合と実践2 医療安全（第4版） 医学書院 2023

【7】 参考書

授業内で提示する。

【8】 受講生へのメッセージ

安全な医療・看護の提供のために一緒に学びましょう。